

【NEWS RELEASE】

2026年3月31日

各 位

株式会社三井住友フィナンシャルグループ

株式会社エクサウィザーズとの資本業務提携について

株式会社三井住友フィナンシャルグループ（執行役社長グループ CEO：中島 達、以下「SMFG」、当社グループを総称して「SMBC グループ」）と、株式会社エクサウィザーズ（代表取締役社長 CEO：春田 真、以下「エクサウィザーズ社」）は、AI を活用した業務変革およびプロダクト開発を中心とした、中長期的な AI 活用・DX の推進を目的とした資本業務提携契約（以下「本提携」）を締結しましたので、お知らせいたします。本提携に基づき、SMFG は、エクサウィザーズ社が実施する第三者割当増資により、同社の普通株式 9,550,000 株（議決権比率：10.00%（小数点第3位以下切り捨て））を取得いたします。

1. 本業務提携の背景・目的について

AI 技術は、足許目覚ましい進展を遂げており、その活用領域も調査・分析といった業務に留まらず、エージェントとして複雑な業務を自律的に遂行する領域にまで広がっております。

こうした環境変化を踏まえ、SMBC グループでは、各業務への AI 導入を進めるとともに、役職員が AI を効果的に活用できる環境整備に取り組んでまいりました。

一方で、労働人口の減少が進む中、社内オペレーションの抜本的な見直しを図るとともに、お客さまへの提供価値の最大化に向けて、社内業務のみならずお客さま向けプロダクトも含めた AI 実装を、これまで以上に迅速かつ幅広く推進しております。

こうした中、エクサウィザーズ社は「AI を用いた社会課題解決を通じて、幸せな社会を実現する」をミッションに掲げ、AI・生成 AI のソリューション及びプロダクトを開発・提供してまいりました。豊富な実績と AI 技術、実装力で、企業の業務効率化及び生産性向上に寄与しております。

本提携においては、SMBC グループが有する業務知見・お客さまの課題・金融プロダクトと、エクサウィザーズ社が有する AI 技術、人材、実装ノウハウを掛け合わせ、各業務領域におけるユースケースの創出から、要件定義、開発、実装を推進・加速してまいります。また、中期的には両社で共同開発した AI プロダクトの販売についての協働も展望し、エクサウィザーズ社からは SMBC グループの AI 開発・実装を担うエンジニアを拡充・提供していきます。

2. 資本提携の概要

エクサウィザーズ社は、SMFG を割当先とする第三者割当増資を以下の通り行います。本件につきましては、エクサウィザーズ社が本日別途適時開示しておりますので、ご参照ください。

＜エクサウィザーズ社による普通株式の発行＞

発行新株式数 : 9,550,000 株

発行価額 : 1 株につき 565 円

発行価額総額 : 5,395,750,000 円

募集又は割当方法 : 第三者割当方式

割当先 : SMFG (9,550,000 株)

払込期日 : 2026 年 4 月 16 日

なお、普通株式発行後、SMFG の議決権比率は 10.00% (小数点第 3 位以下切り捨て) となります。

3. 各社の概要

(1) SMBC グループ

名称	株式会社三井住友フィナンシャルグループ
代表者の役職・氏名	執行役社長グループ CEO 中島 達
事業内容	銀行、その他銀行法により子会社とすることができる会社の経営管理及びこれに附帯する業務等

(2) エクサウィザーズ社

名称	株式会社エクサウィザーズ
代表者の役職・氏名	代表取締役社長 春田 真
事業内容	AI を活用した各種サービス・プロダクトの開発及び提供、企業・産業の DX 推進に関する企画・開発・運用支援

以 上